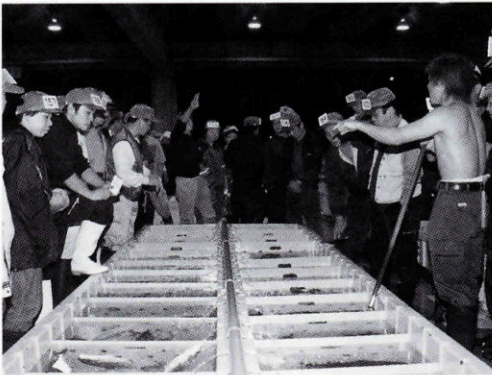


## 新「山口ながと漁協」発足 仙崎市場で鮮魚の初競り

6月1日、長門市と大津郡内にある6つの漁業協同組合（仙崎・山口ながと・黄波戸・川尻・久津・大浦）が合併した新しい「山口ながと漁業協同組合」が発足しました。

2日、仙崎市場で行われた初競り式には、村田、大西両県議や松林市長、大津郡3町の町長など関係者約50人が出席。新漁協の河内綾太郎組合長が「長門大津地域の漁獲物の市場一元化が実現した。仙崎市場の名を全国に発信し、漁業の再活性化と地域経済の発展に貢献したい」と決意を述べました。



引き続き行われた初競りでは、上半身裸になった競り人の威勢の良い声が響き渡り、活魚、鮮魚の順でイカやメジ、イサキなど約20tが次々に競られました。

長門大津地区の漁協合併は、平成11年に全14漁協が参加した合併協議会が始まり、平成12年1月に9漁協（通・湊・野波瀬・小島・津黄・立石・伊上・掛測・久原）が先行合併して旧「山口ながと漁協」が発足。今年4月17日に残り5漁協との合併契約調印が行われました。

新漁協の本所は旧仙崎漁協に置かれ、職員数は121人。組合員数（2,331人）、貯金高、販売事業取扱高で山口はぎ漁協に次いで県下第2位の規模となりました。



## 水産高校実習船「青海丸」 遠洋航海実習へ出航

県立水産高校の大型実習船「青海丸」が6月2日、56日間にわたる太平洋での遠洋航海実習に向け仙崎港を出港しました。

青海丸には専攻科の一、二年生9人を含め32人が乗船、航海実習のほか北太平洋海域でサンマの資源調査などを行います。また、寄港先のハワイ・ホノルルでは山口県人会との交流や視察のほか、遭難した愛媛県宇和島水産高校実習船「えひめ丸」

の慰霊碑の参拝などを行い、7月27日に帰港する予定です。



## わいわいフェスタ & おやこまつり

長門大津地区の子育て支援グループの交流イベント「わいわいフェスタ」とNPO法人長門大津おやこ劇場の「おやこまつり」が6月14日、ルネッサなごとで同時開催され、大勢の家族連れでにぎわいました。



## 山口県保育大会

第37回山口県保育大会が6月7日と8日の2日間、ルネッサなごとで開催されました。

県内各地から保育関係者など約700人が参加し、分科会や研究発表、矢崎節夫さんらによる特別講演などが行われました。

